すべての世界の DNA にしたいと思う思想について（2026/10/31）

更新情報
2026/10/31　項目「褒めて伸ばすと叱って伸ばすは伸ばす方法になるとは」を追加しました。
2026/10/31　項目「非正規社員は両親が伸ばすべきと思われるとは」を追加しました。
2026/10/30　項目「子供への指導方法とは」を加筆訂正して、更新しました。
2026/10/30　項目「年相応を超える人格を有する子供に育てるとは」を追加しました。
2026/10/30　項目「社会への不満を言うのは条件をそろえるべきと思われるとは」を加筆訂正して、更新しました。
2026/10/30　項目「低人格とは」を加筆訂正して、更新しました。
2026/10/29　項目「子供への指導方法とは」を追加しました。
2026/10/26　項目「将来的に欲しい年収は逆算するといいと思われるとは」を追加しました。
2026/10/26　項目「業界は繋がっているとは」を追加しました。
2026/10/19　項目「自己研鑽などは重要だと思われるとは」を追加しました。
2026/10/19　項目「理論などの知識は魔法と言えると思われるとは」を追加しました。
2026/10/19　項目「暴力は禁止されているとは」を追加しました。
2026/10/18　項目「継続は力なりとは」を追加しました。
2026/10/18　項目「自己研鑽などの時間をより割くとは」を追加しました。
2026/10/15　項目「見込みと実績とは」を追加しました。
2026/10/08　項目「非常識な事をした場合の加害者の社会復帰とは」を加筆訂正して、更新しました。
2026/10/05　項目「人への親切に対して謝礼などが少ないと好意以上が残るとは」を追加しました。
2026/10/03　新規作成しました。

- 社会における益虫と害虫とは

社会における益虫と害虫は、存在すると思います。益虫と思われる人は、社会が上手く動く様に考える人などになると思います。害虫は、社会の邪魔をすることを考える人などになると思います。益虫は、善であり、害虫は、悪になると思います。悪は、害虫の為、ルールに沿って、殺すなどしないといけない形になります。これは、善悪になると思います。善は、賞賛して、悪は、怨嗟しないといけないと思います。尚、尊卑と言う言葉があると思います。尊は、カッコいいであり、卑は、カッコ悪いになると思います。仕事などが出来るは、カッ

コいいと思います。仕事などが出来ないは、カッコ悪いと思います。尊卑の尊を取り入れ、尊卑の卑を直していくのが、いいと思います。卑の人は、カッコ悪い所をなおせと叱責などの注意を受けると思います。卑は、カッコ悪いだけであり、殺すなどをする必要はないと思います。尊は、富貴になり、卑は、貧困になるのが、普通だと思います。

- 努力の多寡により貧富の差が発生するとは

神学的なものの知識として、努力は、自己の成長を促す努力と生計を立てる努力の２種類の努力があると聞いています。自己の成長を促す努力は、自己研鑽や人に親切にするなどの能力などの人格を高める努力になると思います。生計を立てる努力は、日々の生活において、働いて、収入を得て、支出を収入の範囲内に抑える努力になると思います。自己の成長を促す努力と生計を立てる努力をたくさんした人は、富貴になると思います。逆に自己の成長を促す努力と生計を立てる努力が足りない人は、貧困になると思います。努力の多寡を認める資本主義においては、貧富の差が発生するのは、仕方がない事だと思います。努力をすることは、重要だと思います。

- 常識を守るとは

常識とは、国を構成する国民の過半数以上の人がそうだという事になると思います。明示的なものは、憲法、法になると思います。暗示的なものは、道理、倫理、道徳になると思います。常識が変わることは、あり得ると思います。国を構成する人が、時代により変化する為になります。構成する人が、天国などに行き、新たな生を受けた人が育つ為になります。また、新たな提案により、過半数以上の人がよりいい常識だと言えば、古い常識が置き換わり、新たな常識が追加される事が考えられます。常識を守らないと過半数以上の人を敵に回すことになります。また、常識は、より良いものが新たな常識になると思います。常識を守ることは、いい事だと思います。

- 常識を守る事はいい事だとは

自分が常識通りに生きていれば、自分をヘイトスピーチなどで攻撃してくる人は、非常識な事をしているという事になると思います。言いがかりになると思います。非常識な事をする自分を攻撃してくる人が悪いという形になると思います。非常識な事をする人は、過半数以上の人を敵に回すことになります。また、明示的な憲法、法などにより、強制的に罰せられると思います。常識通りに生きる事は、自分を守るうえでも、いい事だと思います。尚、社会の一員である以上、常識通りに生きる必要があると思います。常識通りに生きる事が出来ない人は、最悪、社会から排除される形になると思います。親の言う事を聞くなどは、常識になります。常識を守る人に育てるには、常識通りに生きなければ、社会の一員として認められず、最悪、社会から排除されることを教えるのがいいと思います。

● 一部の人の非難は恐れず過半数以上の人の非難を恐れよとは

「非難を恐れず、挑戦せよ」と言う旨の言葉があると思います。これは、「一部の人の非難を恐れず、挑戦せよ」になると思います。「過半数以上の人の非難は、恐れよ」が、正しいと思います。言葉にすると「一部の人の非難は恐れず、過半数以上の人の非難を恐れよ」になると思います。過半数以上の非難は、非常識な事をしているという事になります。非常識な事をしない事は、重要だと思います。

● 優秀で善良な人格とは

人格は、能力と人柄の 2 つの要素で表せると思います。能力は、問題を解決する力などになると思います。提案とも言えると思います。学歴、資格歴、職務経歴書などで表せると思います。人柄は、物事に関する判断などになると思います。感想とも言えると思います。SPI 試験などの結果で表せると思います。能力は、高ければ高い程、いいと思います。問題を解決する力などは、高ければ高い程、いいと思います。人柄は、普通がいいと思います。厳しい判断、慈悲深い判断をするより、普通の判断をする方が、いいと思います。厳しい判断をしているや慈悲深すぎる判断をしていると人に非難をうけない様にする為、人と同じ普通の判断をする方が、いいと思います。普通の判断は、国などにおける過半数以上の人の判断と同じであれば、普通の判断と言えると思います。普通の判断とは、常識的な判断になると思います。優秀で善良な人格は、能力が高く、人柄が常識的であると言えると思います。

● 不変の常識はどう習得すればいいかとは

常識は、国を構成する人の過半数以上の人がそうだと言う事柄になると思います。常識は、変わりえます。国を構成する人が、天国などに行き、新たな生を受けた人が育つ為になります。また、新たな提案により、過半数以上の人がよりいい常識だと言えば、古い常識が置き換わり、新たな常識が追加される事が考えられます。宗教などの教えは、信者にとって、不変の定理になる部分が多い教えになると思います。宗教などの教えは、その教えの通りにすると非常識になる事が考えられます。教えを放棄して、常識に従うべきだと思います。その教えが、良くないという事になるかと思います。尚、教えを放棄せずに常識通りに生活できる場合は、いい教えだという事になるかと思います。いい教えは、不変の常識になりうる教えだと思います。キリスト教などの古い宗教であり、今もまだ信者数が多い宗教は、不変の常識が多い宗教になるかと思います。

● 職業に固執すると財産に固執するとは

職業に固執するとは、なりたい職業に固執するだと思います。職業は、医者や弁護士になると思います。また、もう一つの考えとして、財産に固執するがあると思います。天国に行く前に財産を 1 億円貯めるになると思います。財産に固執する方が、いいと思います。本人にとって、嫌だと思う職業に就いても、財産に固執している場合、我慢できると思います。子

供などは、将来なりたい職業を目標に自己研鑽などを頑張るのも、いいと思いますが、将来、貯めたい財産を目標に自己研鑽などを頑張るのも、いいと思います。

- 好きはものの上手なれとは

好きは、ものの上手なれとは、「何事も、好きであってこそ上手になる」という意味です。財産に固執する場合、嫌だと言う職業に就いても、我慢できる部分があります。しかし、上手になるには、なりたい職業を選ぶのが、いいと思います。上手になるという事は、大きな長所になると思います。会社員は、好きな職業を選べません。また、配置転換もあり得ます。いい形として、財産に固執して、なりたい職業にも、固執するのが、いいと思います。嫌だと思う職業に就いた場合、我慢をします。次に、なりたい職業を希望して、自己研鑽などを行い、配置転換を希望するのが、いいと思います。

- 熱意は上手につながるとは

人柄が、真面目の場合、嫌な職種などについても、熱意をもって仕事に取り組み、いずれは、上手になると思います。人柄が真面目でない場合、なりたいと思われる職業に就くのが、いいと思います。好きな職業の為、上手になると思います。熱意をもって仕事に取り組むと言うのは、上手につながると思います。

- 長所を伸ばすとは

長所を伸ばすのは、非常にいい事だと思います。長所を伸ばした結果、スペシャリストになると思います。まずは、第一線で活躍できる様にスペシャリストを目指すのがいいと思います。しかし、出世するには、ゼネラリストである必要があります。ゼネラリストは、色々出来る人になると思います。年齢を重ねるごとに出来ることを増やしていき、ゼネラリストを目指すのが、いいと思います。

- 継続は力なりとは

自己研鑽などを継続して行うと、いずれは、大きな人格を得る事が出来るという事だと思います。仮に、年間、1 日 1 時間の自己研鑽などを行い、IQ が、1 上がると仮定した場合、100 年で、IQ が、100 になります。自己研鑽などを行わないと、IQ は、0 のままです。継続して、自己研鑽などを行う事は、重要だと思います。

- 学歴社会とは

学歴社会である事は、将来に対する安心を得るのにいいと思います。高学歴、高資格などの人は、失業の確率が低いと思います。若いうちに自己研鑽などに励み、高学歴、高資格を得て、将来への安心を得るのが、いいと思います。尚、出世するには、高い営業成績などの実績が必要だと思います。学歴社会により、高学歴、高資格は、低い失業の確率になります。

将来に対する安心を得られます。出世するには、実績が、重要だと思います。

- 見込みと実績とは

学歴、資格歴などは、見込みになると思います。見込みは、働いてもらった際に、高い営業成績などの実績を残すと思うになると思います。高い営業成績などは、実績になると思います。若い頃は、学歴、資格歴が重視されると思います。若い為、実績がなく、見込みでしか、判断できない部分があります。歳をとると、働いた実績が出来ます。その為、営業成績などの実績で、判断できる部分があります。歳をとると、実績が重視されるのは、この為だと思います。尚、学歴、資格歴などの見込みが高い人は、普通は、高い営業成績などの高い実績を残すと思います。

- 人物の査定とは

高い人格の人が、あの人は、主任クラスぐらいできると思うと言う旨の話を聞くことがあります。人物の査定になると思います。高い人格の人が、嘘をつく人でなければ、実際に主任クラスの仕事をこなせる人になると思います。仮に、部長クラスの人の場合、部長クラス以下の人物の査定が出来ると思います。部長を超える人物の査定は、上だと思うと言う旨の人物の査定になると思います。学歴、資格歴は、高い人格の先生などが、ある一定のクラスぐらいに能力などの人格が達していると認めて、卒業を認める形になると思います。

- 将来的に欲しい年収は逆算するといいと思われるとは

将来的に欲しい年収は、人それぞれだと思います。仮に、年収 1000 万円は、欲しいと言う場合、逆算するといいと思われます。年収 1000 万円は、相場的には、部長クラスになります。部長クラスまでは、自己研鑽などをする必要があります。将来的に欲しい年収を目標に設定して、逆算して、自己研鑽などをするのは、いいと思われます。

- 業界は繋がっているとは

仮に、IT 業界で、能力不足により、会社都合の解雇にあった場合、他の IT 産業の会社では、採用されないと思います。IT 業界は、繋がっている為になります。会社都合により、解雇されるのは、IT 産業の相場的に、能力不足の為です。この場合、異業種転職をする若しくは IT 産業に残りたい場合、IT 産業の資格などに新たに合格して、昔の能力ではないことを証明する必要があります。主任クラスの能力などの人格は、基本、会社都合の解雇にならないと聞いたことがあります。仮に、会社都合の解雇に会っても、他の IT 産業の会社で、採用されると思います。正社員クラスを維持したい場合、主任クラスまでは、最低でも、自己研鑽などをする必要があると思います。

- 努力を尊重するとは

努力の量は、生まれではなく、育ちの過程で決定します。育ちの過程で、努力をたくさんした人は、富貴になるのが、普通になります。逆に努力が足りない人は、貧困になるのが、普通になります。努力を尊重するという事は、貧富の差を認める事だと思います。努力の量は、人により、それぞれだと思います。貧富の差ができるのは、普通になると思います。尚、年収 400 万円ぐらいの生活でいいという人がいると思います。それぐらいの努力の量でいいと思います。ダメな人は、年収 1200 万円の生活をしたいのに努力の量が足りず、年収 1200 万円の生活が送れず、世の中のせいにして、悪事を行う人だと思います。自分の送りたい生活水準に見合う努力の量は、必要だと思います。

- 努力の賜物が財宝とは

財宝は、お金、地位、名誉、人徳からなると思います。人徳は、好意以上を持たれるになります。正確に言うと自分に好意以上を抱いている人から自分に嫌悪以上を抱いている人を引いた形になります。努力をたくさんした人は、財宝が多くなるのが、普通になります。逆に努力をあまりしなかった人は、財宝が少なくなるのが、普通になります。財宝の多寡は、貧富の差になると思います。貧富の差の是正には、限度があると思います。貧富の差は、努力の量の多寡として、認めるべきだと思います。自助、公助、共助という言葉があると思います。貧富の差の是正は、公助と共助になると思います。公助は、民意の範囲内までの援助になると思います。共助は、自分に好意以上を抱いている人達からだけの援助になると思います。

- 尊卑の卑に対する対処方法とは

尊卑の卑の人に対する対処方法としては、自己研鑽などをする様に助言するのが、いいと思います。励ますような形になると思います。尊卑の卑は、年相応の人格を有さない低人格な人になると思います。尚、悪魔型脳なりし者及び白痴型脳なりし者は、年相応の人格を有すことが、困難と思います。配慮が必要だと思います。

- 善悪の悪に対する対処方法とは

善悪の悪の人に対する対処方法としては、関係を断ち、疎遠にするのが、いいと思います。次に善悪の悪の人が、善悪の善になった場合、関係を再開するのが、いいと思います。神学的な善悪の判断になります。善悪の善の人は、善と思いし者になります。善悪の悪の人は、悪と思いし者になります。

- 恋愛は尊いとは

世の中の物は、基本、お金で買えます。人徳も、お金で買える部分があります。お金をあげれば、好意以上を持ってもらえることから、理解できるかと思います。しかし、恋愛は、お金で買えないと思います。多額のお金をあげても、恋愛にならないのが、普通です。恋愛は、

尊いと言えると思います。女性の恋愛を尊重すべきだと思います。

- 女性の恋愛を大切にするとは

男性は、女性に恋愛をされたと告白された場合、妻妾としてもらうのが、優しいと思います。女性の恋愛を大切にしていると思います。女性の恋愛は、女性の多大な情熱の賜物です。大切にする事が、重要です。制度としては、妻妾制が、正しいと思います。

- 女性は憧れられる様な男性に対して恋愛するとは

女性が恋愛をする男性は、憧れられる様な男性になると思います。単純に考えて、憧れられる様な男性は、成績などが上位半分以上と考えられます。逆手にとって、女性に恋愛をされたい男性は、成績などを上位半分以上とする必要があると思います。それでも、女性に選ばれない可能性があります。しかし、女性に恋愛される可能性は、高くなります。

- 優秀で善良な大人に子供を育てるとは

愛を尊重すべきと思います。父親に恋愛した母親が産んだ子供は、母親に親子の愛が存在する様になります。親子の愛ゆえに子供は、大人になる確率が高いと思います。大人になった後は、父親と母親に師弟の愛が存在する様になります。師弟の愛ゆえに優秀で善良な大人になる様に子供に自己研鑽と人に親切にするなどを促すと思います。残念ながら、母親に親子の愛が存在しない子供は、育たない確率が高いです。しかし、生まれでなく、育ちが、重要です。孤児院などで、自ら、大人になり、優秀で善良な大人になる様に自己研鑽などをするように心がける必要があると思います。尚、大人になるとは、大人型脳なりし者になるに該当します。また、優秀で善良な大人になるとは、年相応の人格を有した大人になるに該当します。

- 優秀で善良な大人になるには父親も子供に指導するべきとは

子供が、大人になるには、母親が指導するだけでいいと思います。子供が、優秀で善良な大人になるには、母親より優秀で善良と思われる父親が指導するべきだと思います。例を挙げます。母親が主任クラスの人格であり、父親が部長クラスの人格の場合、母親は、主任クラスの人格まで、子供を指導できると思います。父親は、部長クラスの人格まで、子供を指導できると思います。年相応の人格に子供を指導するには、父親も子供を指導する必要があると思います。

- 子供への指導方法とは

子供を指導する際には、年相応以上の人格の場合は、アメをあげて、年相応未満の人格の場合は、ムチをふるうのが、いいと思います。このラインは、守るべきだと思います。仮に、このラインを変えて、成績が上がるなどの成果が出ても、子供は、ラインを間違って覚えた

変な大人になると思います。このラインは、守るべきだと思います。次に、素直な子供に育てるのが、いいと思います。両親が、言ったことを守ろうとする子供にするのが、いいと思います。子供が、素直な子供でない場合、どうしようもないと思います。両親が言ったことを守る気がない子供になると思います。将来的に、新たな肉体を下賜されない者などになると思います。また、子供が、両親が言ったことを守って、年相応以上の人格になれば、褒めるなどのアメをあげるのが、いいと思います。年相応未満の人格の場合、叱るなどのムチをふるうのが、いいと思います。子供が、オーバーワークなどになりかかった場合は、休養させて、元気になれば、再び、ムチをふるうのが、いいと思います。年相応以上の人格の場合、褒めて伸ばして、年相応未満の人格の場合、叱って伸ばすのが、いいと思います。両親が、子供に言うことは、しつけを学ぶ、勉強をするなどのこれらをやれば、人格が成長するということを教えることになります。父親の方が、普通は、人格が高いです。恋愛に依存しています。父親も、指導すべきなどは、これらをやれば、人格が成長するということを、母親より、知っている為になります。後は、常識を教えて、非常識な事をした場合、叱ります。これは、部下への指導方法にも、繋がると思います。尚、年相応を超える人格と年相応の人格と年相応未満の人格に分類できると思います。

- 年相応を超える人格を有する子供に育てるとは

博士号を獲得するや東大などの難関大学を卒業する子供は、年相応を超える人格を有する子供になると思います。年相応を超える人格を有する子供に育てるには、褒めて伸ばすのが、いいと思います。正確に言うと、年相応の人格を有する様になってから、褒めて伸ばすのが、いいと思います。次に、社会において、博士号を獲得している人などは、失業の確率が低いなどの将来のメリットを説くのが、いいと思います。また、博士号を獲得する事などをした場合、一時金で、100 万円のお小遣いをあげるなどのお金で釣る相当の事をするのが、いいと思います。

- 褒めて伸ばすと叱って伸ばすは伸ばす方法になるとは

年相応以上の人格の場合、褒めて伸ばすになり、年相応未満の人格の場合、叱って伸ばすになります。男性の場合、定年までに、部長クラス若しくは課長クラスまで、成長するのが、相場と聞いたことがあります。女性の場合、定年までに、課長クラス若しくは主任クラスまで、成長するのが、相場と聞いたことがあります。正規社員の場合、前述のクラスまで、上司は、指導して、伸ばせば、いい形になります。正規社員の場合、指導の義務がある為になります。非正規社員の場合、上司に、指導の義務はなく、伸ばさなくても、いい形になります。褒めて伸ばすと叱って伸ばすは、伸ばす方法になる為、伸ばす必要がない人を褒めたり、叱ったりする必要はないと言う形になります。ここで、非正規社員をすると、上司からの指導は、ない形になります。自ら、育つ必要があると思います。正規社員を目指すべきだと思います。見込みである学歴、資格歴などを揃えて、正規社員を目指すべきだと思います。

● 非正規社員は両親が伸ばすべきと思われるとは

子供が、正規社員の職に就いた場合、両親は、安心だと思います。上司が、ある一定のクラスまで、指導してくれる部分がある為です。子供が、非正規社員の職に就いた場合、両親が、ある一定のクラスまで、伸ばすべきだと思います。若しくは、子供が、正規社員の職に就く様に、指導するのが、いいと思います。尚、両親が、とてもじゃないが指導できない人は、新たな肉体を下賜されない者などになると思われます。

● 産んだ責任と育てる責任とは

産んだ責任と育てる責任は、子供が、将来、自らお金を稼ぎ、生活できる様に自己研鑽などをすることを生涯にわたり指導することになると思います。また、両親は、子供が、子供の間、金銭的に養う必要があると思います。子供は、両親のいう事を聞いていれば、将来、自らお金を稼ぎ、生活できる様になると信じて、両親の指導を受けるのが、いいと思います。尚、子供の間とは、子供が、法廷大人年齢になる若しくは身体が大人になる射精、生理をむかえるまでの期間になります。

● 子供を育てる際に譲歩してはいけないとは

新たな肉体を下賜されない者などは、幼少期に、親が譲歩した経験を持つ者になると思います。親が譲歩した経験とは、学校の成績などが不合格なのに勉強するからとお小遣いなどを増額して貰った経験になると思います。常識的には、学校の成績などが不合格な場合は、叱責して、お小遣いなどを減額すると思います。このような経験を沢山しているのが、新たな肉体を下賜されない者などになると思います。親は、社会で生きていける者になります。親の基準は、社会で生きていける者の基準と言えます。親の譲歩は、必要最小限にするのが、いいと思います。尚、子供が、新たな肉体を下賜されない者などになった場合、関係を断ち、疎遠にするのが、いいと思います。新たな肉体を下賜されない者は、親の庇護なしに、一人では、社会で生きていけないことを実感する様な苦労が、必要だと思います。

● 子供がいない男性は敬愛する人を見つけるのがいいとは

子供がいる男性は、子供が大人になると師弟の愛を子供に対して持ちます。この師弟の愛は、偉人などを敬愛する愛と同じ種類になります。敬愛できる偉人などを見つける事は、いい事だと思います。

● 子供はいずれ両親に産み育ててもらった謝礼をするのがいいと思われるとは

子供を産み、育てて、子供が大人になった後、子供は、両親に謝礼をするのが、いいと思います。自分が育つのにかかった養育費などの謝礼するのが、いいと思います。天国を含めて、いずれは、謝礼をするのが、いいと思います。謝礼をするまでの間は、両親に感謝すべきだ

と思います。

● 恋愛される男性と恋愛する女性の生活費などは折半がいいと思われるとは

恋愛される男性と恋愛する女性は、結婚して、同居すると思います。この際、生活費などは、折半がいいと思います。女性の恋愛感情に付け込んで、女性に生活費などを出させることは、女性の恋愛感情において、本能的に可能です。しかし、生活費などは、折半が、いいと思います。例えを挙げると、男性が、家事などを分担せず、女性に家事などを任せきりの場合、女性の家事などをお金に換算して、折半して、自分の家事の金額を女性に支払うべきだと思います。結婚は、共同作業の為、生活費などは、折半がいいと思います。

● 限界を感じるとは

限界を感じるとは、能力などの人格に対して、仕事などの質と量が、高くて、多すぎる場合、限界を感じると思います。限界を感じるとオーバーワークの様な症状が出ると思います。仮に役職が課長で限界を感じると役職を主任に戻せば、オーバーワークの様な症状は、出なくなると思います。主任の役職に戻り、自己研鑽、人に親切するなどを行い、能力などの人格を高めて、再度、課長の役職に挑戦するのが、いいと思います。

● 老獪とは

能力などの人格に対して、仕事の質と量が、高くて、多すぎる場合、限界を感じると思います。老獪は、限界を感じた際に自分の人格を高めて、問題を解決する手法をとらずに相手の邪魔をして、問題を解決する手法になると思います。老獪は、問題に対して、人格が低い為、卑怯な手法を使うになると思います。限界を感じた場合は、一度、役職などを下げて、自己研鑽、人に親切にするなどを行い、人格を高めて、問題を解決することが重要だと思います。

● スポーツマンシップに沿った競争は正しいとは

スポーツマンシップに沿って、競争をするのが、正しいと思います。スポーツマンシップに沿って、競争をするという事は、ルールに沿って、競争をする事になると思います。自己研鑽などを行い、自分の能力などの人格を高めて、ルールに沿って、競争して、相手に勝つのが、正しいと思います。この場合、競争に負けた相手も、納得すると思います。

● 老獪に対する対処方法とは

老獪な手法を用いてくる相手は、無視するのが、いいと思います。老獪な手法とは、相手の邪魔をして、競争などに勝つ手法だと思います。老獪な手法を用いてくる相手は、無視して、自己研鑽などを行い、自分の能力などの人格を高め続けるのが、いいと思います。ただし、老獪な手法を用いてくる相手と関係を続けたいと思い、無視できないと思えば、交渉などを行う必要があると思います。余裕があれば、老獪な手法をとる者に対して、非常識な老獪な

手法をとることをやめることを勧めて、常識的な自分の能力などの人格を高めて、競争に勝つ手法をとることを勧めても、いいと思います。

- 納得とは

お金ベースで考えた場合、Win-Lose が発生すると思います。誰かが得をすれば、誰かが損をするという形になると思います。Win-Win になるには、納得ベースで考えるのが、いいと思います。納得ベースで考える際に重要な事は、常識に沿って、物事を解決することになると思います。尚、新しい物事の解決手段は、これまでにない解決手段になると思いますが、これまでの常識より、より納得を引き出せる為、新しい常識になると思います。

- 三方よしとは

自分良し、相手良し、世間良しになると思います。物事の解決手段の基本になると思います。常識に沿って、納得ベースで解決するのが、いいと思います。

- 信用してはいけない人とは

自分に対して嫌悪以上を抱いている人、お金に困っている人、弱みを握られている人、限界を感じている人になると思います。信用していい人は、自分に対して好意以上を抱いている人、お金に困っていない人、弱みを握られていない人、限界を感じていない人になると思います。信用していい人は、信用してはいけない人の逆になると思います。

- 偉人の真似をするのはいい事だと思われるとは

普通は、偉人の真似をすると偉人の様な人になると思います。逆に、新たな肉体を下賜されない者などの真似をすると新たな肉体を下賜されない者などの様なダメな人になると思います。偉人になりたければ、過去の偉人を研究して、真似をするのが、いいと思います。時間があれば、新たな肉体を下賜されない者などの真似は、反面教師として、研究しても、いいかもしれないと思います。偉人の真似をするのは、いい事だと思います。

- 偉人は尊ぶべきと思われるとは

日本は、過去、戦国時代と言う戦乱の世を経験しました。この時代は、偉人と言われる織田信長さんの登場により、終止符が打たれた感があります。織田信長さんが、存在しなかったら、戦国時代は、今も、続いていたかもしれません。偉人は尊ぶべきと思います。尚、織田信長さんは、天神の呪文を下賜された者になります。また、偉人になろうと自己研鑽などを行う必要があると思います。仮に、自己研鑽などが、神の呪文以上の呪文を下賜されるまで、到達しなくても、自分の為に、いいと思います。

- 偉人は美徳の塊と思われるは

偉人と言われる人は、美徳の塊と思います。偉人の伝記などを読んで、そう思います。偉人の真似をすることもいいと思いますが、多くの美徳を実践すると偉人の様な人になると思います。美徳は、書物などに記載があります。また、過去の書物や外国の書物にも記載があります。美徳を書物などで探して、実践することが重要だと思います。

- 美徳とは

美徳は、昔から言われている社会と調和のとれた自分が良くなる習慣だと思います。多くの美徳を実践した人は、尊卑の尊になり、お金持ちになると思います。また、善悪の善となり、高い善行の持ち主になると思います。美徳を実践することは、重要だと思います。

- 多くの美徳を実践している人は周りの人も応援したいと思われるとは

多くの美徳を実践している人は、社会にとってもいい為、周りの人も、応援したいと思います。多くの美徳を実践している人は、周りの人も、その人が、有利になる様に動く部分があります。逆に、美徳の反対を多く実践する人は、周りの人が、その人が、不利になる様に動く部分があります。多くの美徳を実践する事は、本人にとって、いい事だと思います。

- 意識改革とは

仮に倒産した会社の社風に長らく親しんだ会社員の人は、今迄の会社の社風は、あまりよくないと言う意識改革が必要だと思います。新たに就職した会社の社風に親しむ様に自分の意識改革が必要だと思います。意識改革は、直ぐに済みます。意識改革をして、新たな会社の社風に自分を合わせる事が、重要だと思います。逆に大成長している会社の社風に長らく親しんだ会社員の人が、低成長の会社に転職した場合、新たな会社の人は、いい社風に長らく親しんだ人として、注目して、自分達の社風を改善すると言う意識改革をする必要があると思います。そうすると大成長する様な会社の社風を取り入れられると思います。

- 市場原理とは

市場原理は、普通に発生する原理と思います。荒野などでは、市場原理は、普通だと思われる為、理解できると思います。市場原理の働く世の中において、人材面で言うと能力の高い人は、高賃金となり、能力の低い人は、低賃金となります。市場原理は、弱肉強食の原理と言えます。市場原理の是正は、国などの社会において、実施されます。しかし、民意の範囲内でしか実施されないと思います。人間の強弱は、能力などの人格になります。弱肉強食の原理の世の中では、人格を高める必要があります。自分が欲しい賃金相当のお金を稼げるまでは、人格を高める必要があります。また、人格は、普通、落ちないと思います。勉強して、理解した事は、身につくになると思います。赤ん坊に近い人格では、弱肉強食の原理の世の中では、生きていけないと思います。自己研鑽などの努力をして、生きていけるぐらいの人格を身につけることは、重要と思います。

● 適材適所とは

会社員として、雇用される人が、大多数だと思います。雇用する側の会社は、雇用される会社員の人物像をある程度想定して、雇用しています。雇用される会社員は、会社が想定する人物像を満たす様に努力すべきだと思います。適材適所の人物像を満たす様に努力すべきだと思います。雇用する側の会社の場合になります。会社が上手く機能しない場合、適材適所でない場合が考えられます。会社を上手く機能する様にするには、適材適所かどうか確認して、適材適所でない場合、適材適所になる様にして、様子を見るのが、いいと思います。適材適所にしても、会社が上手く機能しない場合、会社の再設計が必要だと思います。時代に沿わない会社の設計になるのではないかと思います。

● 働く際に必要な能力は昔より上がっているとは

日本の場合、昔は、高卒以上の学歴があると正社員の雇用の口があったと思います。しかし、AI などの登場により、正社員の雇用の口は、高卒では難しくなってくると思います。単純に、AI などが高卒の正社員の仕事を奪っていると思います。自己防衛の手段として、より高い学歴を身につけるのが、いいと思います。短大卒、高専卒以上の学歴を身につけるのが、いいと思います。若しくは、資格歴を短大卒、高専卒相当以上にするのが、いいと思います。

● 自助、共助、公助とは

自助は、自分で自分の生計をたてられて、助けが必要ないことになると思います。理想だと思います。皆が、自助できる社会が理想になると思います。共助は、好意以上を持たれる人が受けられる助けになると思います。公助は、国などによる民意の範囲内までの助けになると思います。世の中に助けの必要な人は、存在すると思います。助けを必要とする人は、共助、公助により、生計を立てる事ができます。しかし、いずれは、自助できる人になる必要があると思います。

● 理想と現実とは

世の中には、自助で、生活できない人が、存在します。共助、公助によっても、生活できない人が、考えられます。理想は、皆が、生活苦による餓死しない社会が、いいと思います。しかし、自助もできず、共助、公助によっても、生活できない人は、餓死すると思います。そうならない為に自助で生活できるように努力する事が必要になります。自己研鑽などの努力になると思います。

● 憲法、法は細かい方がいいとは

常識は、国を構成する国民の過半数以上の人がそうだという事になると思います。明示的なものは、憲法、法になると思います。暗示的なものは、道理、倫理、道徳になると思います。

暗示的な道理、倫理、道徳を明示的な憲法、法として、細かく規定するのが、いいと思います。明示的な常識を守らない事には、罰則などの強制力があります。暗示的な常識を守らない事は、強制力がなく、社会的な孤立を恐れなければ、その人の非常識な行動を止められない為になります。

● 政治家には優秀で善良な人を選ぶべきとは

自助、共助、公助とあると思います。政治家の担当は、公助になると思います。公助は、民意の範囲内にまでによる助けになります。民意を完全に反映した公助が、理想になります。しかし、政治家に優秀で善良な人を選ばないと民意を完全に反映した公助が、実現できないと思います。政治家には、優秀で善良な人を選ぶべきだと思います。

● いい政治とは

いい政治は、民衆の願いを叶える政治になると思います。民意を獲得した政治になると思います。合格のいい政治は、国家元首を代表とする政権の支持率が、51%以上になると思います。合格のいい政治の為、改革が必要ない政治と言えると思います。いい政治は、合格のいい政治を目指すべきだと思います。その為、政治に改革が必要になると思います。民主主義の国の場合、いい政治は、選挙が行われ、民意通りの国家元首が選ばれる政治になると思います。合格のいい政治は、国家元首を代表とする政権の支持率が、51%以上の政治になると思います。王政の国の場合、いい政治は、該当するものがないと思います。合格のいい政治は、国家元首を代表とする政権の支持率が、51%以上の政治になると思います。尚、いい政治若しくは合格のいい政治が行われている国において、自分の境遇に満足できない場合、自分に問題があると言えると思います。自分を変える必要があると思います。周りの人々は、意識改革などを行う必要性を説法して、自分に自己研鑽などを行う必要があることを説法する必要があると思います。

● 国が存在することに感謝すべきと思われるとは

仮に、国が存在しない場合、社会は、民意による是正が入らない社会になると思います。国が存在する場合、民意により是正された社会になり、みんなの願いが叶えられた社会と言えます。民意による是正は、みんなの願いを叶えた社会への是正と言えます。国が存在することに感謝すべきだと思います。

● 社会への不満を言うのは条件をそろえるべきと思われるとは

「私が貧困なのは、社会が悪い」と言う旨の不満を言う人がいると思います。社会への不満を言う前に、条件をそろえるべきだと思います。条件としては、年相応を超える人格若しくは年相応の人格を有することになると思います。年相応未満の人格なのに、貧困なのは、ある意味、普通だと思います。社会への不満を言う前に、年相応を超える人格若しくは年相応

の人格になる様に、自己研鑽などに励むべきだと思います。

- 厳しく接すると優しく接するとは

成績などが不合格の人が、基本、厳しく接する対象になりうると思います。そのままでは、社会において、生活していけない人になると思われる為になります。叱責などは、「成績を合格にしろ」と励まされていると考えられます。厳しく接する対象の人は、自己研鑽などの努力をして、成績などを合格とする必要があります。成績などが合格の人は、基本、優しく接する対象になると思います。そのままの状態を維持すれば、いいという事になると思います。成績などが合格なのに厳しく接される場合、いじめと考えられます。同僚からのいじめの場合、上司に相談するのが、いいと思います。上司からのいじめの場合、社長などに相談するのが、いいと思います。社長などからのいじめの場合、会社ぐるみのいじめの可能性が考えられます。国などに相談するのがいいと思います。

- 厳しく接すると優しく接するに関して適切に行う必要があるとは

厳しく接すると優しく接するは、適切に行う必要があると思います。成績を合格にして欲しければ、優しく接してくれと言う人がいる事が考えられます。優しく接した結果、好成績を出すことが考えられます。しかし、これは、適切でないと思います。その人にとって、ダメになる行動だと思います。仮に他の企業などに転職して、同じ様な行動をした場合、優しく接してくれず、成績が不合格であり続ける事が考えられます。成績などが不合格の場合、あくまで厳しく接する事が、適切と思います。厳しく接すると優しく接するは、適切に行う必要があると思います。

- 恥ずかしいとは

恥ずかしい事とは、能力などの人格が、低人格である事及び非常識な行動をする事になると思います。低人格に該当する場合、自己研鑽などの努力をして、低人格に該当しない様にする必要があります。非常識な行動は、しない事が重要だと思います。万が一、非常識な行動をしてしまった場合、被害者相当の人に十分な補償を行う必要があると思います。また、非常識な行動をした人は、決められた罰を受ける必要があると思います。更に関係者などは、再発防止策を講じる必要があると思います。

- 低人格とは

年相応未満の人格の場合、低人格と言えると思います。仮に 50 歳とした場合、役職で言うと課長には、昇進している必要があると思います。課長に昇進していない場合、IT 業界の職種で言うと IT コンサルタントには、なっている必要があると思います。年相応未満の人格の場合、自己研鑽などの努力をして、年相応の人格になる必要があると思います。尚、年相応を超える人格と年相応の人格と給料相当の人格と給料相当にも満たない人格があると

思います。年相応を超える人格の人は、出来すぎる人に相当すると思います。年相応の人格の人は、出来る人に相当すると思います。給料相当の人格の人は、出来ない人に相当すると思います。給料相当にも満たない人格の人は、出来なさすぎる人に相当すると思います。尚、給料相当の人格と給料相当にも満たない人格は、年相応未満の人格と言えると思います。

- 名とは

仮に課長に昇進して、役職を保っている人は、普通の課長と言えると思います。課長にも、好成績の課長がいると思います。これは、名課長に相当すると思います。名課長の下でないと好成績を出せない人がいると聞いたことがあります。これは、ダメな事だと思います。名課長の下でしか好成績を出せないと言う事は、本人にとって、ダメな事だと思います。自己研鑽などの努力をして、普通の課長の下として、好成績を出す必要があると思います。

- 常識と非常識とは

常識は、国を構成する国民の過半数以上の人がそうだという事になると思います。非常識は、常識に反する事になると思います。非常識な行動は、「非常識な所をなおせ」と叱責などを受けることになると思います。

- 同質と異質とは

常識において、自由という部分があると思います。服装などは、自由になると思います。しかし、地味な服装が流行るという事があると思います。同質になると思います。地味な服装が流行っている時に派手な服装をするという事が考えられます。異質になると思います。異質な人に対して、叱責などをすべきでないと思います。同質と異質は、多様性とも言えると思います。多様性は、認めるべきだと思います。尚、葬儀中の喪服などは、常識になると思います。葬儀中の派手な服は、非常識になると思います。

- 言い方とは

常識は、絶対に守るべきだという言い方が、いいと思います。非常識は、絶対にしてはいけないと言う言い方が、いいと思います。同質は、自由な中において、大多数の人が、そうだが、そうしなくてもいいという言い方が、いいと思います。異質は、自由な中において、一部の人が、そうだが、そうしてもいいという言い方が、いいと思います。美徳は、社会と調和のとれた自分が良くなる習慣の為、推奨と言う言い方が、いいと思います。美徳の反対は、推奨しないと言う言い方が、いいと思います。整理します。常識は、絶対に守り、非常識は、絶対に行わず、同質は、流行であり、異質は、流行ではなく、美徳は、推奨されて、美徳の反対は、推奨されないと言う言い方が、いいと思います。

- 完璧と合格と不合格とは

テストの点で言うと完璧な点は、100 点になると思います。合格な点は、赤点でない 30 点以上になると思います。不合格な点は、30 点未満になると思います。完璧を目指すのは、望ましい事ですが、合格でいいと思います。不合格は、合格になる様に必死に自己研鑽などの努力を必要があると思います。尚、進学したい大学などの目標がある人は、その大学に進学する為に必要な点を取る必要があると思います。これは、自分に課した目標に対する合格になると思います。その大学に進学する為に必要な点が取れない場合、自分に課した目標に対する不合格になると思います。

- 相談事は自分より人格が高い人にするのがいいとは

問題などがあり、解決策を自分で出せず、相談をしたい場合は、自分より人格が高い人にするのがいいと思います。自分より人格が高い為、いい解決策が出る可能性が高いと思います。両親、上司などに相談するのが、いいと思います。普通は、両親、上司の方が、人格が高い為になります。尚、相談に乗ってもらった場合、謝礼は、必要になると思います。これとは別に自分に好意以上を抱いている人は、親身になって相談に乗ってくれると思います。自分に好意以上を抱いている人は、友達などになると思います。

- 好かれる人になるとは

高人格な人、常識人は、好かれる人になります。逆の低人格な人、非常識な人は、嫌われる人になるので、理解できると思います。低人格な人、非常識な人は、恥ずかしい人になると思います。高人格な人、常識人になり、好かれる人を目指すのが、いいと思います。

- 理解すべき相手とは

理解すべき相手は、両親、兄弟、妻妾などの 3 親等の血縁の者と職業上相手への理解が必要な者と自分が好意以上を持ち理解したいと思う者になると思います。それ以外の人は、自分が非常識な行動をせず、自分が低人格に相当しない場合、特に相手に対する理解は、必要ないと思います。理想は、すべての人を理解するのが、いいと思います。しかし、不可能な事だと思います。前記の 3 者は、相手の話などを聞いて、理解すべきだと思います。3 親等の血縁の者は、当然だと思います。職業上相手への理解が必要な者は、管理する職業上の義務などがある部下などになると思います。自分が好意以上を持ち理解したいと思う者は、自然とそうなると思います。

- 非常識な事をした場合の対処方法とは

非常識な事をした場合の対処方法は、加害者が相応の罰をうける事と被害者に対する相応の慰謝料などの謝罪と再発防止策の 3 つが必要だと思います。この 3 つを行っていない場合、加害者の社会復帰が難しいと思います。加害者と関係者は、加害者が社会復帰できるように 3 つの対処方法を行う必要があると思います。尚、非常識は、明示的な非常識と暗示的

な非常識があります。明示的な非常識は、憲法、法の違反になると思います。暗示的な非常識は、倫理、道徳、道理などの違反になると思います。

- 非常識な事をした場合の加害者の社会復帰とは

非常識な事をした場合、加害者が相応の罰をうける事と被害者に対する相応の慰謝料などの謝罪と再犯をしない誓いなどの再発防止策の３つの事が必要と思います。加害者の社会復帰は、この３つの事を行った場合でも、一生、本来の人格に相当する賃金などが、望めないと思います。仮に、課長クラスの人格の人が非常識な事をした場合、非正規雇用者の職しか望めず、本来の人格に相当する賃金を貰えない形になると聞いています。非常識な事のレベルは、起訴若しくは有罪相当と思います。仮に起業したとしても、請負会社などの２次請け、3 次請けの会社の場合、事業会社などの１次請けの会社に取引をしてもらえないと聞いています。提案になります。加害者が、相応の罰をうける事と相応の慰謝料などの謝罪をする事と再犯をしない誓いなどの再発防止策の ３ つの事をした場合、本来の人格より、一つ下のクラス以下の職しか、望めない様な形がいいのではないかと思います。仮に、本来の人格が、課長クラスの人格の場合、主任クラス以下の職しか望めない形になると思います。提案が、過半数以上の人に認められて、常識となった場合でも、人生において、非常識な事をする事は、大きな損失となると思います。非常識な事をしない事が、重要だと思います。

- 無駄を省くと熱意がないは別物とは

無駄を省くという事は、熱意がないと捉えられることがあると思います。人の更生などにおいて、この人は更生の見込みがないと判断して、無駄を省き、その人にあまり時間を割かない事になると思います。他の更生の見込みがある人に時間を割いて、更生を手伝う事になると思います。他の人に熱意をもって、更生を手伝うことになる為、熱意がないとは言えないと思います。これは、仕方のない事だと思います。特に経験を積んだ人になる程、無駄を省き、他の人の更生に時間を割くと思います。この場合、本人が重要だと思います。自己研鑽などに励み、努力を行っていれば、無駄かもしれないと思いつつも、時間を割いてくれるようになると思います。本人の努力する姿が、重要だと思います。また、本人が、自己研鑽などをした結果、成績が向上するなどの結果を出すことが重要だと思います。

- 感謝する事は重要と思われるとは

人に親切にされた場合、感謝する事は、重要になると思います。親切にされた人は、感謝して、親切にした人に感謝の言葉を言うと好意以上を抱くとお金などの謝礼を払うと思います。親切にした人は、感謝の言葉を言われる事と好意以上を抱かれる事と謝礼を貰う事を親切にした対価として、受け取ります。人に親切にする事は、当然と言う人がいます。人に親切にすることは、当然の為、感謝の言葉を言わないと好意以上を抱かないと謝礼を払わない人は、人に親切にされる権利がないと思います。人に親切にされた人は、感謝の言葉と好意

以上を抱くと謝礼を払いますが、いずれは、親切にした人に親切を返す必要があると思います。若しくは、別の人に親切にする必要があると思います。

● 人からの親切はお金に換算するといいと思われるとは

人から親切にされた場合、その親切をお金に換算するといいと思います。仮に、人生最大の危機に対して、アドバイスを貰い、危機を乗り切った場合、その親切をお金に換算すると、絶大な金額になると思います。仮に、子供のお手伝いの様な家事を手伝うなどの親切だった場合、家事代行料ぐらいの金額になると思います。人に大きな金額の親切を行うには、能力などの人格を自己研鑽して磨く必要があると思います。人の危機を救うくらいの人になるには、高い人格が必要だと思います。

● 人への親切に対して謝礼などが少ないと好意以上が残るとは

人に親切にされた場合、感謝すると思います。対価として、親切にされた人は、謝礼を払う、感謝の言葉を言う、好意以上を持つと思います。好意以上を持つ＝人への親切－（感謝の言葉を言う＋謝礼を払う）と言う方程式が成り立つと思います。少なめの感謝の言葉を言うと謝礼を払うを行った場合、好意以上が残ると思います。相場相当の感謝の言葉を言うと謝礼を払う事を行った場合、好意以上は残らないと思います。相場相当の感謝の言葉を言うと謝礼を払った為になります。人に親切にして、感謝の言葉を言うと謝礼を払う事などが、思ったより、少ないとなげく場合があると思います。しかし、好意以上を持たれていると考えて、人への親切は、続けるのが、いいと思います。

● 自己研鑽と人への親切のどちらを優先すべきかとは

自己研鑽を優先すべきだと思います。自己研鑽を行い、高い人格をもって、人の危機を救うぐらいの親切を行なえる人になる事を優先すべきだと思います。まずは、自分が自助できるように自己研鑽を行い、その後、人への親切を行いはじめるのが、いいと思います。

● 子供を産み育てるのに必要な自己研鑽のラインとは

子供を産み、育てるのに必要な自己研鑽をした人のラインとしては、自助できる人だと思います。自助もできないのに、子供を産み、育てる事は、難しいと思います。自助できて、子供の育成などが出来ると思います。これは、会社の上役になる人のラインにも、繋がると思います。自分の仕事もちゃんとできないのに、部下を持っても、部下の育成などできないと思います。

● 自分に自信が持てないと思う人は自己研鑽などに励むといいと思われるとは

自分に自信が持てないと思う人は、年相応の年収や資産を持っていない人が多いと思います。年収や資産は、自分の人格により、決定する部分が大きいです。自分の人格を年相応の

人格まで、引き上げることにより、年収や資産は、年相応に近くなると思います。自分に自信が持てない人は、自己研鑽などに励むのが、いいと思います。

- 自己研鑽などの時間をより割くとは

自己研鑽などの時間を 2 倍にすると、2 倍の速さで、能力などの人格が成長すると思います。2 倍の自己研鑽などの時間を確保するには、趣味などの時間を減して、確保する事になります。切羽詰まってから、自己研鑽などの時間を 2 倍にするより、小さい頃から、コツコツと自己研鑽などの時間を確保していくのが、いいと思います。

- 自己研鑽などは重要だと思われるとは

勉強などの自己研鑽により、能力などの人格を高められます。生きていく上で、お金を稼ぐ必要があります。会社員をする方が、大半だと思います。会社員は、会社において、能力などの人格を提供して、お金を稼ぎます。能力給の場合、高い人格であれば、より多いお金を稼げます。尚、学校は、お金を払って、能力などの人格を磨く所になり、会社とは、また、違う形になると思います。自己研鑽などは、重要だと思います。

- 理論などの知識は魔法と言えると思われるとは

勉強などの自己研鑽により、IQ などの頭の良さや理論などの知識が得られます。理論などの知識は、魔法と言えます。高い人格の学者などが、理論などを構築して、知識にします。普通の人格の人が、その知識を学び、応用して、問題などを解決できます。高い人格の人でないと、解決しない問題も、知識により、解決できる部分があります。理論などの知識は、魔法と言える理由になると思います。尚、IQ などの頭の良さが高いと、新しい理論などの知識を構築できる人になると思います。

- 暴力は禁止されているとは

暴力は、政治により、禁止されています。非常識に相当します。暴力により、低人格な人が、大金を得られる部分があります。暴力は、魔法と言える部分がありますが、政治により、禁止されています。また、平和システムにより、最小限に抑えられます。

- 平和を保つとは

平和を保つには、益虫を増やして、害虫を減らす事が、重要だと思います。益虫を増やす為には、益虫を賞することが重要だと思います。害虫を減らすには、害虫を罰することが重要だと思います。害虫は、善悪にのっとり、最悪、殺す事が重要だと思います。善悪は、ルールになります。ルールは、基本、民意により、決められます。

- 豊かを保つとは

市場原理を正常に機能させることが、重要だと思います。次に、人々の願いと言える民意により、市場原理を是正することが重要だと思います。市場原理は、行き過ぎる部分がある為、民意により、是正することが、重要だと思います。民意は、過半数以上の人々の願いになると思われて、常識と言えると思います。

- 幸せを保つとは

幸せは、女性だけが感じると聞いています。男性の脳は、平和と豊かまでしか、感じないと聞いています。女性の脳は、平和と豊かと幸せを感じると聞いています。女性の幸せは、恋愛に相当します。女性の大恋愛した男性に妻妾として、貰われる事が重要だと思います。妻妾制を維持することが、重要だと思います。